

科目ナンバリング		U-LAS05 20012 LJ39							
授業科目名 <英訳>		人文地理学各論III (歴史地理) Topics in Human Geography III(Historical Geography)				担当者所属 職名・氏名		文学研究科 教授 米家 泰作	
群	人文・社会科学科目群			分野(分類)	地域・文化(各論)			使用言語	日本語
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義 (対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・後期		曜時限	金2		配当学年	全回生	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
歴史を空間的な観点から研究する分野、「歴史地理学」の視点と成果を概説する授業です。									
歴史学と地理学の特色をあわせもつ歴史地理学は、人間が長い年月をかけて作り上げてきた村落や都市、交通や領域のなかに潜む空間的な秩序に、関心を寄せてきました。また、そのような秩序のなかに生きる人間が、自らがくらす環境や世界をどのように認識してきたかという「地理思想」(あるいはimagined world)の問題にも取り組んできました。									
当授業では、具体的な事例を通じて歴史地理学の考え方に触れることで、過去を空間的に、そして今の空間を歴史的に捉える視点を養うことを目標とします。									
[到達目標]									
地理・景観・環境を歴史的に、そして歴史を空間的に捉える視点を身につけ、地域が歴史的に形成された秩序であることを考察する能力を養う。また私たちの地理的な知識や認識自体が、歴史的に形成され、特定の地理に根ざしていることを自覚し、それを相対化する力を身に付ける。									
[授業計画と内容]									
I．空間に刻まれた秩序									
1．史料としての景観—京都に平安京を読む—									
2．方格化された農村—条里の景観—									
3．都市プランを読む—都城と城下町—									
4．村の領域—空間を区切る仕組み—									
II．地図が可視化する世界									
5．世界を図像化する—地図と宗教的真理—									
6．日本の地理的身体—行基図と異域—									
7．国土図と国家—空間の計量と可視化—									
8．植民地と地図—日本北方の探検と領土—									
III．空間の管理と支配									
9．領土の地理学—地誌という文化統治—									
10．村々の支配と村落地理—村絵図と巡見—									
11．風景と統治の眼差し—叙景と鳥瞰—									
IV．空間に歴史を見いだす									
12．史蹟の景観—歴史認識の場所—									
13．古図と歴史地理的心性—過去を可視化する—									
14．他者と過去の心象地理									
15．フィードバック (方法については別途連絡)									
-----人文地理学各論III (歴史地理) (2)へ続く↓↓↓-----									

人文地理学各論Ⅲ（歴史地理）(2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

平常点（40%。4回のリアクションペーパー提出）と期末レポート（60%。小論文）で評価します。前者については、指摘や考察の意義によって評価します。また後者については、授業で示した視点の理解度と、説明の正確性、ならびに受講生自身の考察や探究の展開を、あわせて評価します。

なお、リアクションペーパー・期末レポートともに、生成AIの利用が疑われる場合は特別に口頭試問を課し、その結果を評価に反映させます。

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）

上杉和央『歴史は景観から読み解ける - はじめての歴史地理学 -』（ベレ出版）ISBN:978-4860646349（歴史地理学の目のつけどころを、わかりやすく解説。）

足利健亮『地図から読む歴史』（講談社（学術文庫））ISBN:978-4062921084（歴史地理学の発想の楽しさを示す一書。）

金田章裕『地形と日本人 私たちはどこに暮らしてきたか』（日本経済新聞出版社）ISBN:978-4532264383（微地形に対応して形成された景観の読み方を解説。）

金田章裕『景観からよむ日本の歴史』（岩波書店（岩波新書））ISBN: 978-4004318385（景観のなかに歴史が感じとれるさまざまな例を紹介。）

伊藤喜栄『教養としての地歴学—歴史のなかの地域—』（日本評論社）ISBN:978-4535584778（空間的な秩序の形成を体系的に論じる。）

J・モリッシーほか『近現代の空間を読み解く』（古今書院）ISBN:978-4772231848（英語圏の歴史地理学の鍵概念を概説。より専門的に学びたい方にお勧め。）

（関連URL）

<http://kyouindb.iimc.kyoto-u.ac.jp/j/sD3iQ/>(京都大学教育研究活動データベース)

<https://researchmap.jp/tkomeie/>(リサーチマップ（科学技術振興機構）)

<https://orcid.org/0000-0002-3391-5069>(ORCID (Open Researcher and Contributor ID))

<https://www.facebook.com/komeie.taisaku>(講師のフェイスブック)

[授業外学修（予習・復習）等]

毎回の授業で示す参考文献を読んだり、取り上げた地域を実際に訪問するなどして、主体的に関心を深めることを期待します。

[その他（オフィスアワー等）]

質問や問い合わせは、遠慮なくメールでどうぞ。

komeie.taisaku.8s@kyoto-u.ac.jp

また、オフィスアワー時には、特に事前の連絡なく研究室（文学部本館L618）を訪ねることができます。

[主要授業科目（学部・学科名）]